



たきた敏幸県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2-13 TEL043 (227) 7411

AED普及と基本条例制定に向け全力！

自民党政調会・AED普及PT座長として活動

千葉県AED実施率は4.6%：総務防災常任委員会

千葉県議会随一の保守派論客として注目を集める滝田敏幸県議（印西市選出）は4月県議選で三選以降、6月定例会県議会一般質問で現役県議中最多となる通算20度目の登壇。

また、9月定例会においては総務防災常任委員会質疑において、自民党政調会AED普及PT座長として質問戦に立つなど活発な活動を続けています。

特に「AED普及と実施率向上」については、自民党が統一地方選公約として県民の命を守る政治の柱として掲げた政策であり現在、AED基本条例の制定に向け滝田県議を座長として政策研究が着々と進められています。今回のレポートでは、この活動について御報告します。

10月15日 常任委員会質疑



速報！！12月定例会で21度目の登壇が決定！！

滝田の要望

毎日3名の県民が目撃者の存在する中で心肺停止となっている事実は重い。救える命を一人でも多く助けるのが県の最大の責務だ。県は今後、全庁的な取組としてAED実施率向上について知恵を出すべきであり、県の責務、市町村の役割、教育の役割、事業者の役割、県民の役割について具体的な計画と施策を立案しなければならぬと考えます。何よりも千葉県が全国AED・最先進県を目指す気構えで取組んで頂きたい。

滝田議員 6月定例会一般質問で、心肺機能停止状態の傷病者を目撃した市民が存在した場合（バイスタンダーが存在）のAED実施率について全国平均で3・6%という答弁があった。千葉県の実績（数値）はどうなっているのか。

消防課長 平成25年度、本県において、県民により心原性心肺機能停止の時点で目撃された傷病者の数は1063人。そのうち517人、48・6%が心肺蘇生を実施され、そのうち49人、4・6%にAEDが実施された。今後、市町村並びに消防と連携し、AEDを含む県民への救命講習に力を入れていく。

滝田敏幸・PROFILE

略 歴			
1960年	印西市大森生れ	1999年	印西市議会当選（2期）
	大森小、印西中	2007年	千葉県議会当選（3期）
	県立我孫子高校	2008年	印西市消防団副団長
1982年	同志社大学卒業	2010年	県総合企画常任委員長
		2013年	県総務防災常任委員長

現 職

自民党千葉県連・副幹事長	北千葉道路推進議連・事務局長
自民党千葉県連・副政調会長	千葉県ラグビー協会会長

これまでのAED・PT活動

6月	自民党政調会AED普及PT発足
7月	茨城県庁で条例制定の調査
8月	県と合同で救命講習会を実施
9月	54市町村アンケート実施
10月	県内15団体からヒアリング
	総務防災常任委員会
11月	横浜市・浦安市他視察
12月	滝田県議一般質問

●来春、**県政報告会**を実施します➡

たきた敏幸 事務所

〒270-1326 印西市木下1521-125 2F TEL.0476(37)4173

●日時・場所等詳細は近日公式HPで告知致します。



佐藤優、来たる！

滝田のコメント

県民の命を守ることが政治の使命。党派やイデオロギ―を超えた活動が何より大事。現在AED基本条例の早期制定に向け日夜奮闘中。全国のパイオニアとなるべく、AED普及と実施率向上に向け全力を尽くします。